

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 19 年 8 月 30 日 (2007.8.30)

【公開番号】特開 2001-23071 (P2001-23071A)  
 【公開日】平成 13 年 1 月 26 日 (2001.1.26)  
 【出願番号】特願 2000-182430 (P2000-182430)  
 【国際特許分類】

**G 0 8 C 17/00 (2006.01)**

**G 0 8 C 19/00 (2006.01)**

【F I】

G 0 8 C 17/00 A

G 0 8 C 19/00 V

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 17 日 (2007.7.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

好適には医療用である無線遠隔計測システムの送信器であって、  
 前記遠隔計測システムの受信器に対する無線送信を提供するよう構成されたデータ送信ユニットと、  
 1 つ又は 2 つ以上のセンサを前記送信器に接続するよう構成された接続ユニットとを備えている、無線遠隔計測システムの送信器。

【請求項 2】

好適には前記送信器のハウジング内に配置されて第 1 のパラメータを検知するよう構成されたローカルセンサを備えており、  
 前記接続ユニットが、好適には前記送信器の前記ハウジングの外部に配置された 1 つ又は 2 つ以上のリモートセンサを前記送信器に接続するよう構成されている、請求項 1 に記載の送信器。

【請求項 3】

前記接続ユニットが、前記データ送信ユニットによって送信されるべき前記ローカルセンサ及び / 又は前記リモートセンサから供給されるデータを選択する選択ユニットを備えている、請求項 2 に記載の送信器。

【請求項 4】

前記選択ユニットが、好適には帯域幅又はその他の送信経路の制約に従って、前記データを手動で又は自動的に選択することを可能にするものである、請求項 3 に記載の送信器。

【請求項 5】

前記選択ユニットが、送信すべきデータを、生理学上のデータ、機械的な情報、電気的な情報、警告状態、及び / 又はステータス状況の 1 つ又は 2 つ以上に従って選択する、請求項 3 又は 4 に記載の送信器。

【請求項 6】

前記接続ユニットが、任意のセンサを所定のプロトコルを介して前記送信器に接続することを可能にするインターフェイスを提供する、請求項 1 ないし 5 のいずれか一項に記載の送信器。

## 【請求項 7】

前記接続ユニットが、前記接続ユニットに接続された 1 つ又は 2 つ以上のセンサからの検知信号を処理する処理ユニットを備えている、請求項 1 ないし 6 のいずれか一項に記載の送信器。

## 【請求項 8】

好適には医療用である無線遠隔計測システムであって、  
請求項 1 ないし 7 のいずれか一項に記載の送信器と、  
受信器とを備えており、  
前記送信器及び前記受信器が、それら相互間の無線送信を提供するように構成されている、無線遠隔計測システム。